

竹田廣貴





KOKI SUGITA

1983年3月宮崎県生。鹿児島大学工学部卒。在学中に書と出会い、「和」の探究へ。世界的ブランドやホテル、アメリカの美術館、神社仏閣へも作品収蔵。その他、個人、企業、ブランド、施設など、様々な媒体とのコラボや、デザイン/ギフト作成を行なってきた。各国首脳が集う会合や国際的な展示会にも出演。日本文化の発信、書道・芸術活動を主に、世界で活躍している。

STATEMENT

生と死とは、真逆なようで表裏一体。
相反するものの繋がり的美しさと向き合っています。

はじめは、「死とは何か」「生とは何か」という問いでした。

19歳で、1週間のうちに2人の自殺と遭遇し「死」と向き合うようになりました。
さらに、父と血が繋がっていないことがわかり、「生（ルーツ）」も模索するようになります。

模索を続ける中で、戦争で両親や親族を虐殺されても生きる決意をし、NGO職員として少年兵や少女兵を支えるアフリカの女性と出会います。その出会いから、自分の身の回りの規模から、戦争や平和、人類史や文化・文明、美学や哲学の探求へと世界が広がります。

世界各地の死生観や哲学、美学に触れる中で、分かってきた概念に美しさを見出し、「死とは何か」「生とは何か」という問いは、アートに辿り着きました。

杉田は、17年間、東洋思想・美術を学びながら、国内外で書家として活動しています。

「書く」という行為自体がアートだと考え、書の創作を続けています。

同時に、西洋美術やアジア・アフリカ文化などの研究も行っており、書の表現とは異なるアート作品も多数発表しています。作品は、死生観の探求からたどり着いた「相反するものの繋がり的美しさ」を表現しており、多様化する現代社会、社会問題などに着目したものをシリーズ化しています。

杉田の作品は、いずれかの方向に極端に偏った思想に対してのアンチテーゼでもあります。

創作を通して、「中庸の美」を今後も探求していきます。

THE CALLIGRAPHY series

杉田にとって書道とは、アートであり、哲学であり、美学です。

22歳、独学で書を始めたころに師匠として観察していたのは「自然」
自然にある全ての「線」が、作品に表れるよう、鍛錬を続けました。

その後は、東洋思想・美術を学び、その文脈を作品にしています。

また、空海や良寛など、歴史的な書の大家を調べ、彼らからも在り方や文字を学びながら、自身の書道と向き合っています。

歴史に残る書の中には、「人間の生き方」が宿ったようなものが多く、自身の人生と向き合い、作品を創造しています。

SUN, 2020

**Japanese Ink on Paper
W 158.8 x H 217 cm**



Performance Video <https://youtu.be/3Y02bPFqIPk> ©HIDEKAZU TOMINAGA

Peaceful, 2020

**Japanese Ink on Paper
W 158.8 x H 230 cm**



Performance Video <https://youtu.be/llZd836OSnM> ©HIDEKAZU TOMINAGA

ICHI, 2019

Japanese Ink on Paper
W 210 x H 158.8 cm



TAKUMI, 2019

**Japanese Ink on Paper
W 158.8 x H 200 cm
Private Collection**



TOBI, 2018

**Japanese Ink on Paper
W 158.8 x H 158.8 cm
Private Collection**



SEA, 2017

Japanese Ink on Paper
W 158.8 x H 200 cm



Selflessness, 2017

Japanese Ink on Paper
W 158.8 x H 196 cm



Secret, 2017

Japanese Ink on Paper

W 180 x H 180 cm

Collection: Van Cleef & Arpels



Dragon, 2016

Japanese Ink on Paper

W 180 x H 90 cm

Collection: Enoshima Jinja Shrine



WIND, 2020

Japanese Ink on Paper
W 110 x H 45 cm



Brave spirit, 2014

**Japanese Ink on Paper
W 76 x H 34.8 cm
Private collection**



**Flower of life, like the deep sea,
2015**

**Japanese Ink on Paper
W 137 x H 69.3 cm**



THE TRADITIONAL series

伝統工芸の博多織や久留米紜、和紙などを扱い、作品を制作するシリーズです。
日本の伝統工芸には、それぞれに美しさがあります。職人たちが向き合ってきた歴史もあります。

それらの美しさや歴史と向き合いながら、作品を制作しています。

衰退産業と呼ばれる日本の伝統工芸。無くならないためにも、職人やアーティスト、また買い手を繋ぐことを大切にしています。

Love, 2021

**Japanese Ink on Fabric
W 14.5 x H 14.5 cm
Private Collection**



Kindness, 2021

Japanese Ink on Fabric

W 14.5 x H 14.5 cm

Private Collection



Joyful, 2021

Japanese Ink on Fabric
W 14.5 x H 14.5 cm



SHIN, 2019

Japanese Ink on Paper, Fabric

W 44 x H 36.5 cm

Private Collection



Dragon, 2019

Japanese Ink on Paper, Fabric

W 44 x H 36.5 cm

Private Collection



An abstract painting in shades of pink, purple, and white, depicting a hand holding a brush. The brush is positioned diagonally across the upper right portion of the frame, with its bristles pointing towards the center. The background is a dark, textured black with some faint white lines and splatters, suggesting a canvas or a dark surface. The overall mood is contemplative and artistic.

THE MEDITATION series

The Meditation は、「瞑想」をテーマにしたシリーズです。

空海や良寛など、杉田が好む歴史的な書の大家には共通している点がいくつかありました。

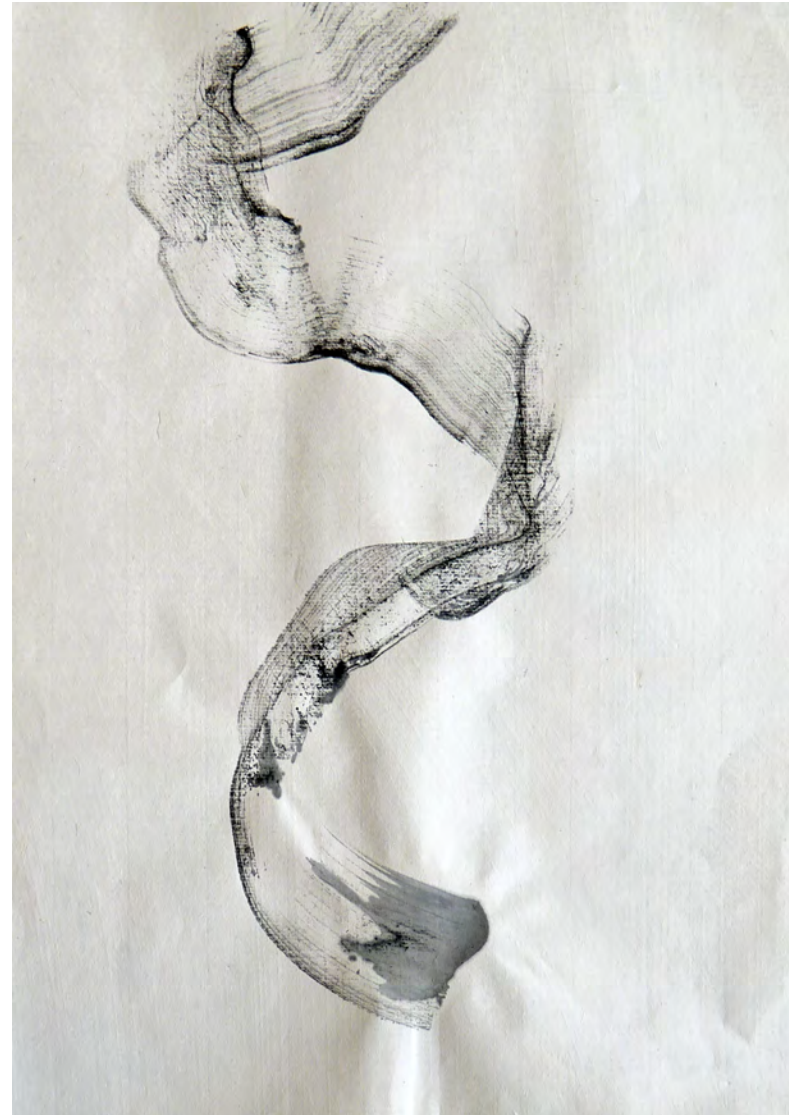
そのうちのひとつが「お籠り」をしているという事でした。洞窟や庵にこもって、ひたすら彫刻や書を制作し続けていました。

そこで、杉田自身も、神社や仏閣にこもり、書を書き続けることを同じように行なっています。

そこで見出した「感覚や価値観」を表現したものが、メディテーションシリーズです。

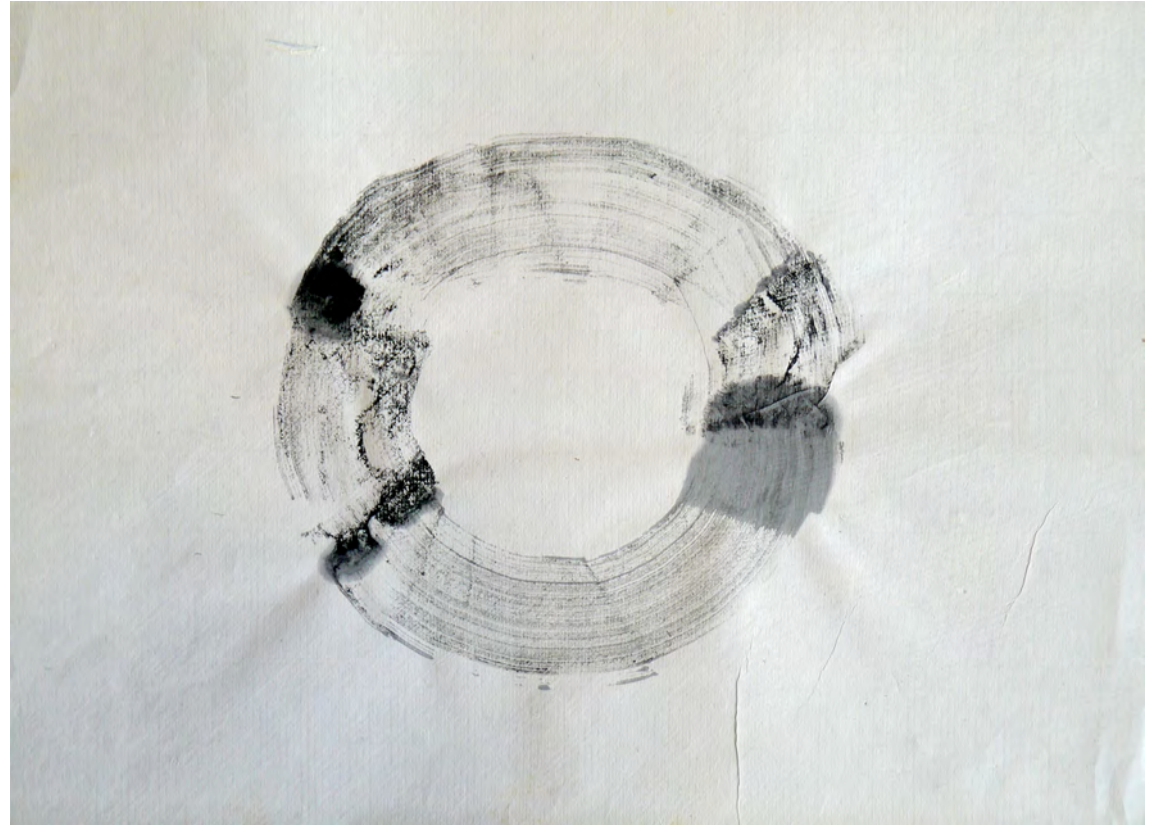
Connection, 2014

Japanese Ink on Paper
W 24 x H 35 cm



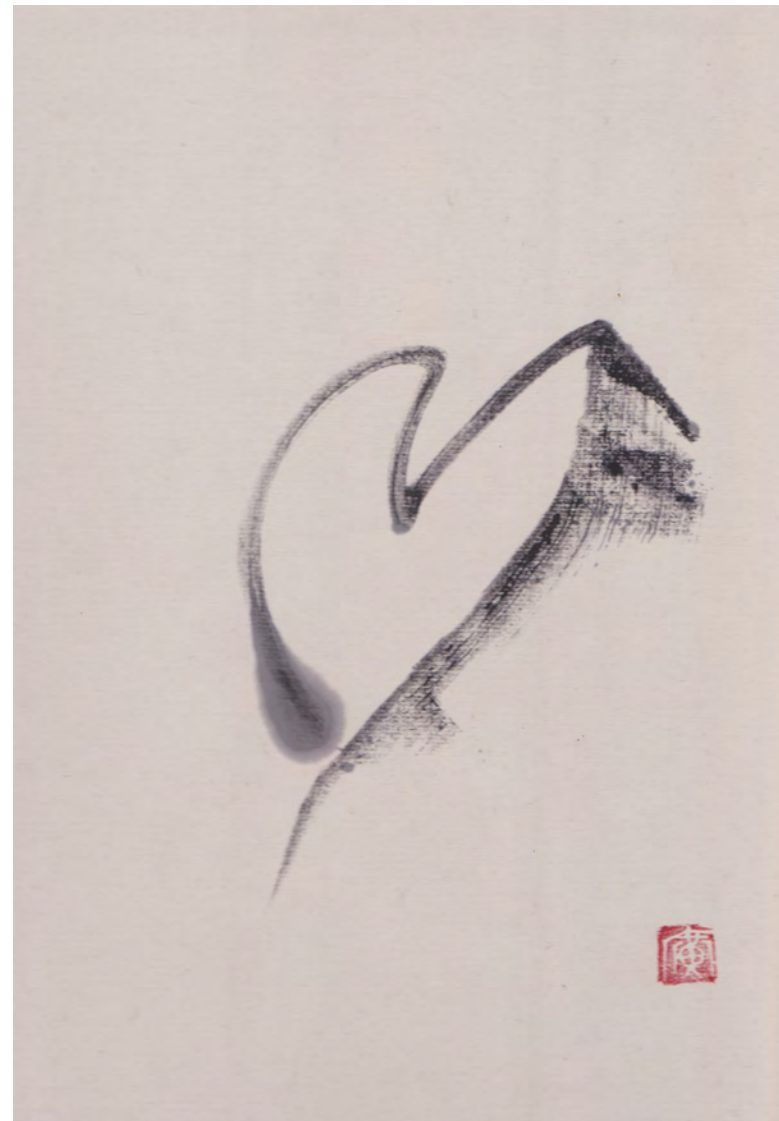
Enso, 2014

**Japanese Ink on Paper
W 35 x H 24 cm**



Love, 2014

Japanese Ink on Paper
W 24 x H 35 cm



Unconscious, 2017

Japanese Ink on Paper

W 40 x H 120 cm

Private Collection



Unconscious, 2019

**Mixedmedia on Panel
W 65.2 x H 100 cm**



Unconscious, 2019

**Mixedmedia on Panel
W 65.2 x H 100 cm**



Moon, 2019

**Mixedmedia on Panel
W 60.6 x H 91 cm**



Unconscious, 2017

**Mixedmedia on Paper
W 158.8 x H 200 cm**



The first is forever, 2017

**Acrylic on Panel
W 90 x H 90 cm**





KOTOTAMA series

KOTOTAMA は、2013 年にニューヨークでの個展で発表した作品シリーズです。

日本では、「言葉には命が宿る」という価値観があります。それは文字も同じです。

現代のインターネット社会では、SNS を通じて、匿名の「言葉の攻撃」が多く見受けられます。特に日本では、それで自殺してしまう人も多いです。言葉とは何か？もう一度振り返るために、作品制作に取り組みました。

AUN, 2013

Japanese Ink on Tatami

W 540 x H 90 cm

Collection: Leepa-Rattner Museum of Art

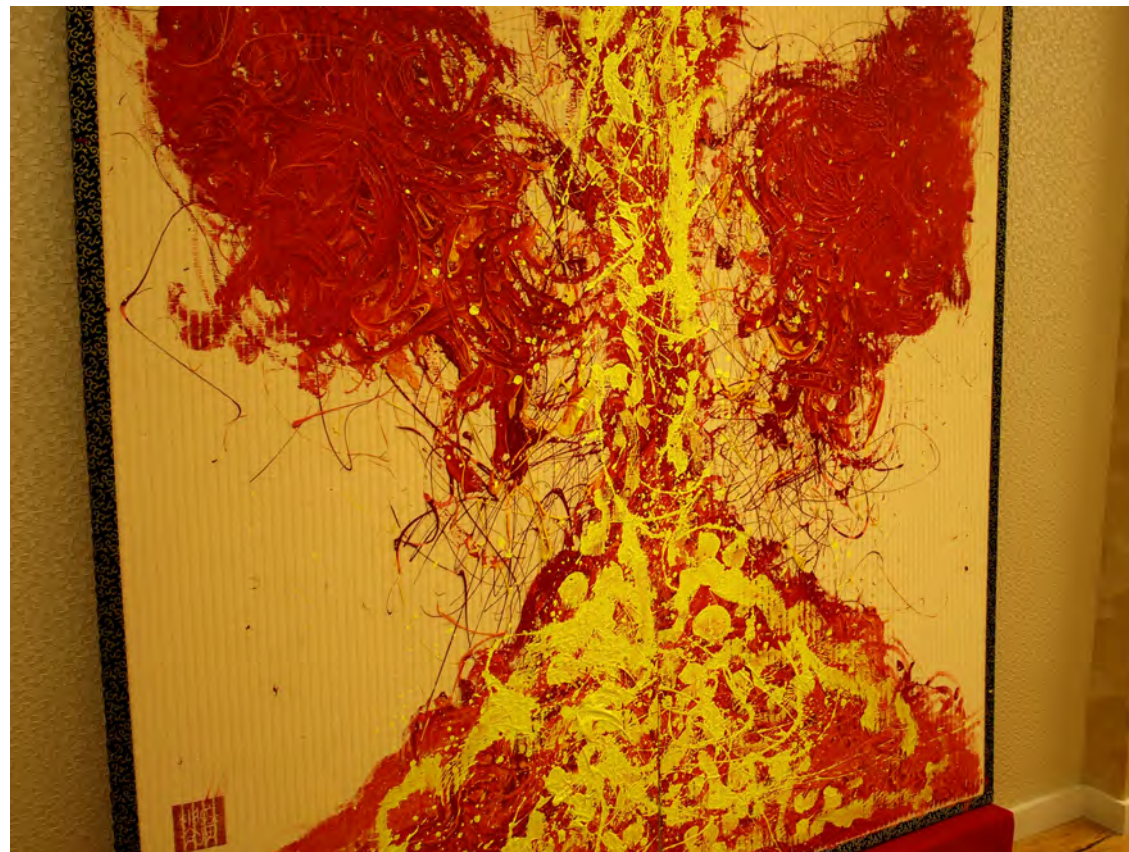


FIRE, 2013

Mixedmedia on Tatami

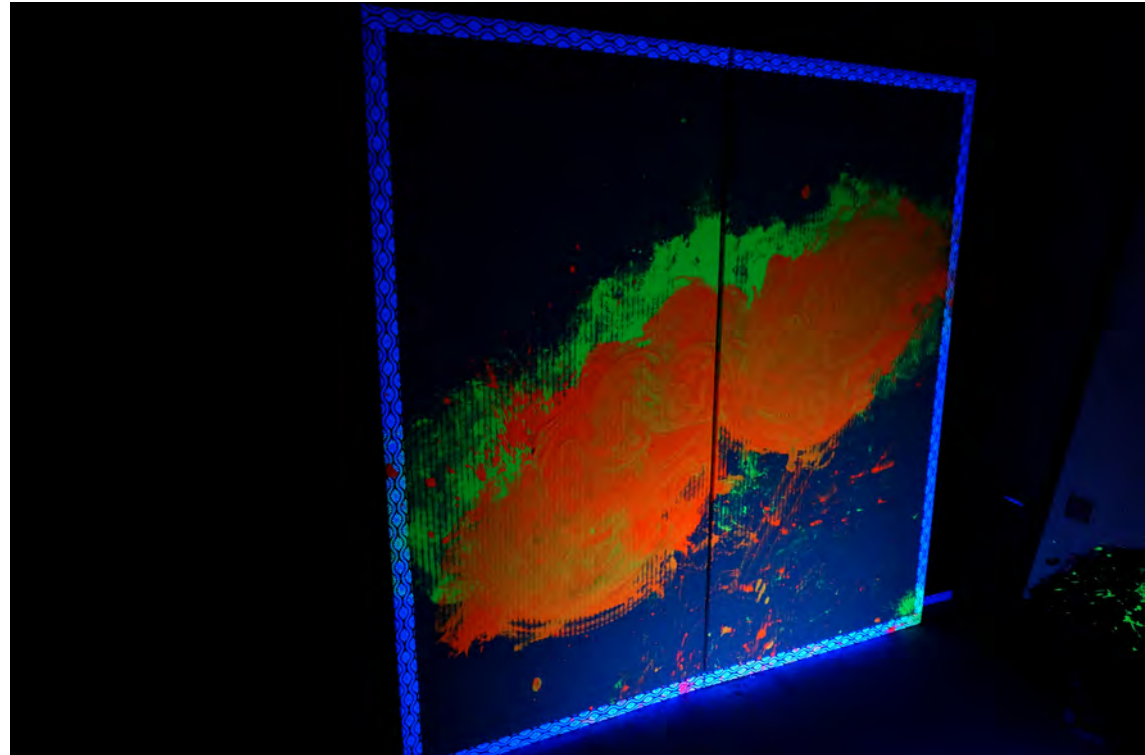
W 90 x H 90 cm

Collection: Leepa-Rattner Museum of Art



ONE, 2013

Mixedmedia on Tatami
W 90 x H 90 cm
Private Collection



A man in a white and black patterned shirt is playing a suona instrument. He is in the foreground, looking down at the instrument. Behind him is a crowd of people, some holding up their phones to record. The scene is lit with warm, orange-toned lights, suggesting an outdoor performance at night or in a dimly lit indoor space.

PERFORMANCE Series

杉田にとって、「書く」という行為そのものが、芸術です。

書と向き合い、全身全霊で書く姿は、まさに西洋美術でいうパフォーマンスアート、アクションペインティングです。

何を書くかではなく、そこに向き合う姿、書くまでに至る所作や時間、音、それを観る人々も「作品」です。

Dragon, 2014

Japanese Ink on TATAMI

W 90 x H 90 cm

Private Collection



Pray the peace, 2018

Japanese Ink on Paper

W 136 x H 75 cm

Place, Collection: KANZEONJI temple



Pray the peace, 2015

Japanese Ink on Paper

W 136 x H 75 cm

Place: Times Square in US



Move, 2020

Japanese Ink on Paper

W 160 x H 158.8 cm

Place: KOKURA castle in JP



OKOMORI, 2015

Place: Shrine in JP



CONTACT

杉田の書家としてのポートフォリオをご覧ください、ありがとうございます。現在も新作づくりに励んでおります。作品のコレクションの他、オーダー（コミッションワーク）、レンタルも承ります。ご相談については、以下のお問合せ先にて承ります。よろしくお願いいたします。

TEL: 080-5260-1983

MAIL: kokisugita8@gmail.com

各種 SNS からのご相談も承ります。



[fb.com/KokiSugita](https://www.facebook.com/KokiSugita)



[@kokisugita8](https://www.instagram.com/kokisugita8)



[@kokisugita](https://line.me/tv/@kokisugita)

<https://kokisugita.com/>